

午後Ⅱ試験

全問共通

全問に共通して、自らの経験に基づいて具体的に論述できているものが多かった。一方で、“問題文の趣旨に沿って解答する”ことを求めているが、趣旨を正しく理解していない論述が見受けられた。設問アでは、プロジェクトの特徴や目標、プロジェクトへの要求事項など、プロジェクトマネージャとして内容を正しく認識すべき事項、設問イ及び設問ウの論述を展開する上で前提となる事項についての記述を求めている。したがって、設問の趣旨を正しく理解するとともに、問われている幾つかの事項の内容が整合するように、正確で分かりやすい論述を心掛けてほしい。

問1

問1では、未経験の技術やサービスを利用するシステム開発プロジェクトにおいて、検証フェーズを設けて、システム要件とプロジェクトへの要求事項の実現性を検証することや、検証フェーズで得た情報を開発フェーズの計画の更新に利用することについて、具体的な論述を期待した。経験に基づき具体的に論述できているものが多かった。一方で、一般的な技術的課題の解決の論述に終始するなど、未経験の技術やサービスの利用に伴う不確実性への対応が読み取れない論述も見受けられた。今後も、プロジェクトマネージャとして、未経験の技術やサービスを利用するプロジェクトに対応できるように、新しい技術に関する知識や、それらをプロジェクトで利用するためのスキルの習得に努めてほしい。

問2

問2では、システム開発プロジェクトにおけるリスクのマネジメントにおいて、外部のステークホルダに起因するプロジェクトの目標の達成に影響を与えると計画時に特定した様々なリスクの評価方法、リスクへの対応策、リスクの監視方法について、具体的な論述を期待した。経験に基づき具体的に論述できているものが多かった。一方で、顕在化している問題やリスク源をリスクと称しているなど、リスクのマネジメントの知識や経験が乏しいと思われる論述も見受けられた。プロジェクトマネージャにとって、リスクのマネジメントは身に付けなければならない最重要の知識、スキルの一つであるので、理解を深めてほしい。